

# クラスTシャツ発注トラブルを回避しよう

学生の皆さん、進学、進級おめでとうございます。  
今回は、お揃いの「クラスTシャツ」を作る時に、  
注意してほしいポイントを紹介します。

## こんなトラブルが起きています

### 事例① Tシャツが届かない

学校に置いてあったパンフレットを見て、文化祭で使うクラスTシャツを注文した。事業者とはLINEでやり取りしていたが、当日になってもTシャツが届かず、何度もメッセージを送ったが返事がない。パンフレットには事業者の住所、連絡先の記載がなく、連絡がとれない。



子ども若者サポート情報より

### 事例② デザインが使えない キャンセルできない

SNSで見つけたショップに、体育祭で使うクラスTシャツを注文した。その後「依頼されたデザインは著作権の関係で使用できないので変更してほしい」と言われた。キャンセルすると「キャンセル不可と記載しているので全額請求する」と言われた。

# 消費生活



## 通信

令和 8 年 4 月  
vol.186

岡 役場町民課  
消費生活センター  
☎27-1958(直通)  
※来所の際は事前にお電話  
いただけると確実です

## トラブルを避けるコツ

### ■事業者の情報をしっかりチェック

- 住所・連絡手段…その住所に事業者が実在するか、地図アプリで検索してみましょう。連絡手段がSNSやメールしかない場合、事例①のように緊急時に連絡が取れないと困ったことになる可能性があります。
- キャンセル条件…原則として利用規約の内容に従うことになります。キャンセルの可否、方法、料金は必ず確認して、その条件を受け入れられるか、よく考えて決めましょう。
- これらの情報がわからない事業者と契約するのはやめておきましょう。WEBサイトの場合、サイトの一番下に「会社概要」「利用規約」「特定商取引法に基づく表記」として記載されていることが多いです。

### ■知的財産権の侵害に注意

- 既存の作品から着想を得たデザインを使用したい場合は、権利関係(盗用や無断使用に当たらないか)に注意してください。デザインがやり直しになると、納品スケジュールに影響が出てしまう可能性があります。
- 「カタログからスポーツチームのロゴを模したデザインを選んで注文したら、コピー商品と判断されて税関で没収された」というトラブルも起きています。事業者任せにせず、慎重に確認しましょう。

### ■先生・保護者も一緒に確認を

- クラスTシャツは注意事項の多い取引です。生徒が発注をおこなう場合は、周囲の大人も一緒に確認しながら進めることをお勧めします。
- 18歳以上の生徒は成年なので、未成年者契約取消ができないということも留意してください。



## 相談受付状況

1月	2件	多重債務、国際電話、光回線、フリマアプリ、特殊詐欺の予兆電話
2月	10件	